

2018年12月8日（土）進学相談会

in 多摩キャンパス

福祉社会専攻（修士課程）、臨床心理学専攻（修士課程）、人間福祉専攻（博士後期課程）について、教員による教育内容の説明と個別面談を行います。福祉やまちづくり、臨床心理などの研究に関心のある方、現場の課題に悩まれている方、仕事を続けながら学びたい方、本学大学院への入学を検討されている方、進学相談会にぜひお越しください。

***日 時** 2018年12月8日（土）13:00～15:00

***会 場** 法政大学多摩キャンパス 17号館（現代福祉学部棟）

福祉社会専攻・人間福祉専攻：216教室

臨床心理学専攻：217教室

***参加方法** 当日直接お越しください。（予約不要）

■福祉社会専攻（修士課程）

一人ひとりの Well-being の実現を支援することができる、高度専門職業人（ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、コミュニティ・プランナー等）と研究者の養成を目的とし、仕事や将来の活動に活かせる知識の修得を目指します。授業は基本的に木・金曜日（一部土曜日を含む）に行い、また、市ヶ谷キャンパスにて夜間（月・火曜日）に科目の一部を開講しています。

また、長期履修制度を導入するなど、社会人の方にも仕事と両立しながら研究に従事しやすい環境を整えています。

■臨床心理学専攻（修士課程）

社会の臨床心理学へのニーズの多様化・高度化に対応した高度職業人と研究者の養成を目指します。本専攻は日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院であり、大学院修了後すぐに臨床心理士試験が受験できます。（2004～2016年度修了生 184名受験、176名合格）修了生の大半が臨床心理士資格を取得し、臨床心理関係の専門職に就いて社会で活躍しています。さらに、2018年4月から公認心理師（国家資格）の受験資格の取得に必要な科目を開講しています。また、博士後期課程（人間福祉専攻）への進学も可能です。

■人間福祉専攻（博士後期課程）

Well-being（健康で幸福な暮らし）の実現のためには社会福祉実践の展開に加えて「心のケア」から「コミュニティプランニング」までを含んだトータルな実践が必要とされています。人間福祉専攻は、修士課程の教育研究をさらに発展させ、地域社会を基盤に人間の「生」（life）をトータルに捉え、新しい福祉社会の構築に関する研究者の養成を目指します。

福祉社会専攻（修士課程）

>> **人間福祉専攻（博士後期課程）**

臨床心理学専攻（修士課程）

<問い合わせ先>

多摩事務部大学院課人間社会研究科担当
（現代福祉学部事務課）

TEL：042-783-4047

E-mail：fukushi@hosei.ac.jp